



受験申込締切間近！キャリアにつながる ビジネス実務資格 MMP総研各協会 資格 認定試験一斉実施

By PRESSNOW プレスナウ編集部 / 2026年9月28日

**2026年11月8日（日）実施の下期一斉試験申込受付中
です。テキストが必要な方の受験申込期限は2026年10
月22日（木）です。**

一般社団法人日本販路コーディネータ協会（東京都北区赤羽西1-22-15：代表 小塩稻之）
と、連携する一般社団法人日本観光文化協会では、各協会の資格を認定する下期一斉試験を
2026年11月8日（日）に実施します。テキストが必要な方の受験申込期限は2026年10月22日
（木）です。

一般社団法人日本販路コーディネータ協会
一般社団法人日本観光文化協会

MMP総研各協会

資格認定試験

2026年11月8日（日）実施

受験申込締切間近！

キャリアにつながるビジネス実務資格
お申し込みはお早めに!!

資 格 試 験



【日本販路コーディネータ協会 各協会HP及び試験詳細】

◆日本販路コーディネータ協会 <https://www.hanro.jp/>

企業内スペシャリストや経営幹部の方、コンサルタントとして独立を目指す方などが、事業戦略と商品戦略、販売戦略、販売促進戦略のスキルを身に付けるためのカリキュラムが販路コーディネータ資格認定制度です。これまでに培った職業経験や知識に、販路コーディネータの知識を補うことにより、ビジネスプランから製品開発、販路選択など販売活動までの幅広い知識を身につけることができます。また、実践的なプログラム研修が用意されているため、早い段階から実績を積むことが可能です。

◆日本商品開発士会 <https://www.jmcp.jp/>

ブランドごとの対象客層、価格ランク、基本的なブランドのイメージ設定、さらにシーズンごとの市場調査や流行などの情報分析に基づいた商品企画の流れを知り、プランニングやデザインコンセプトメイキングを行う人材の育成を行っています。市場調査や現場での情報収集、アイデア創出を起点に、商品コンセプトの立案、需要シミュレーション、顧客へのプレゼンテーション、生産部門との調整、試作品の評価、価格設定、販売戦略の策定まで、商品企画・商品開発に必要な知識と実践力を磨くためのカリキュラムを提供しています。

◆日本セールスレップ協会 <https://www.jrep.jp/>

セールスレップとは、メーカーと販売先を結ぶ橋渡し役としての販売活動を行う「セールス・レプリゼンタティブ」のことを言い、「複数メーカーの商材を取り扱い、販売先（法人、店舗）に対して、提案型の販売」を行う人材です。従来の御用聞きや飛び込み営業ではなく、科学的な根拠と「ICT」（情報通信技術）を活用し、足で稼ぐ営業から、ネットワークとITを活用した頭脳と機転をきかせた営業スタイルがセールスレップの醍醐味です。営業職を極め「生涯営業」を貫く生粋の営業パーソンに上位職として選ばれています。

◆日本営業士会 <https://www.nrep.jp/>

従来の小売業向けセールスで重視されてきた営業マナーや販売スキルではなく、商品知識に加え、マーケティング、戦略立案、マネジメントの基礎まで幅広く学べる実践型資格です。これまでの個人の経験、感覚だけに頼る営業スタイルから脱却し、市場分析や顧客理解をもとに、提案の目的や根拠を明確にする力を養うことで、「なぜこの提案が必要なのか」を説明できる営業力が身につきます。そのため営業職を目指す方だけでなく、企画やマーケティング分野を志す学生にとっても、自身の強みを高める有効な学習機会となります。

◆日本販売促進協会 <https://www.jsp.or.jp/>

広報・広告に関する高度な知識を備え、事業戦略と商品戦略、販売戦略、販売促進戦略を一体的に捉えながら、企画立案やアドバイスを行うことができる人材を養成しています。広告や広報を経営戦略と連動させながら活用する実践的な知識とノウハウを習得し、新たな成長戦略を描きたい経営者や、自社ブランドの価値向上を目指す中小企業経営者にとって売れる仕組みづくりを実現するためのカリキュラムを提供しています。また、効果的な販売促進を実現するための事業開発や商品企画・商品開発、マーチャンダイジングに関する知識に加え、メーカーの営業活動や流通・販売の仕組みを体系的に学びます。

【日本観光文化協会 各協会HP及び試験詳細】

◆日本観光士会 <https://www.jtcc.jp/>

観光業に従事する方を対象とした観光学や観光マーケティング、観光ビジネス論などの知

識習得のみに留まらない、よりプロデューサー的な視点が学べるカリキュラム提供をしています。自治体職員、観光協会職員、DMO職員、地域おこし協力隊や地域活性化コンサルタント、地域アドバイザーなどのほか、旅行・流通・フードビジネス、その他観光系の仕事に就きたい方や関連する事業者や企画関連の方、地域おこしや特産物・特産品、郷土料理のプロを目指す方などを対象に資格認定を行っています。

◆全国観光特産士会 <https://jtmm.jp/>

全国観光特産士検定は全国の特産品を持つ地域の観光や歴史、地理、文化などに関し、一定の知識を持った人に当協会が合格証を付与するものです。全国の「食」「伝統と技」（土産物、駅弁、伝統工芸品、伝承品、地場産業など）などを中心に観光や歴史、地理、文化などの知識を問う問題が出題されます。特産品を食べ歩いているプランナー・アドバイザーの方や、観光・旅番組のキャスターや、タレントの方、物産展の企画やホテルやレジャー施設、交通機関などに従事されている方など特産品の企画や開発、観光資源の活用、広報などに取り組む方が対象です。

また、クイズ感覚で学力アップを目指し、小学生でも取得しやすい人気の検定の一つです。小学生の3級・4級の高得点合格者に受験料をキャッシュバック、また3級の高得点合格者は「こども観光特産博士」として永久会員に登録（会費無料）、表彰状を贈呈します。子供観光博士を目指そう！：<https://jtmm.jp/kanko-kids/>

◆マネジメントマーケティング・コーディネーター（MMCO）

マネジメントマーケティング・コーディネーターは、「マネジメントを理解したうえでマーケティングが先行する」という理論に基づき、コンサルタントに必要なスキルを身に付けた人材です。企業の総合評価（企業評価・製品評価）業務など既存、新規を問わず事業化計画化における事業化戦略の助言・指導の役割を担います。経営者の右腕となり、目線を揃えて並走できる軍師タイプに向けた資格です。

MMCOの受験には日本販路コーディネータ協会及び日本観光文化協会各資格の最上位資格が必要です。試験合格後に行われる論文審査に合格することで、MMCO資格登録ができます。各協会の2級資格をお持ちの方は最上位資格とMMCOの併願受験ができます。

<https://jmmp.jp/mmco/mmco.html>

■MMP総研認定資格の取得のメリット

資格登録をするとMMPグループ各協会が主催するMMP研究会等の各種セミナーや、毎年一月に開催されるMMPグループ全国研究会が、会員割引価格で参加申込できます。マネジメントマーケティング・プログラム（MMP）とはマネジメントマーケティング会議の活動を基本に育成研修として体系化したプログラムで、実践のスキルと知識を高めることが目的です。これらのセミナーに参加資格はなく、MMPグループ各協会員やJRM組合員だけでなく、一般の方にも開放された研究会です。

MMP研究会等各種イベント情報：<https://www.hanro.jp/event/>

MMPグループ全国大会：2027年1月23日（土）https://www.hanro.jp/event/jmc_zenkoku.html